

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画及び実施状況(成果検証含む)

R4.4.28現在

No.	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	交付対象事業の名称	所管	コロナ感染症への対応として必要な事業	経済対策との関係	対象外経費に臨時交付金を充当していない	計 画					実 績						
								事業の概要(①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等)	事業 始期	事業 終期	成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	地域住民への周知方法(HP、広報紙など)	事業 始期	事業 終期	総事業費(円)	実績値	成果等	備考	
合計													134,379,429					担当課	
1	単	—	休業要請事業		○	③-I-4. 事業者への支援	○	①新型コロナウイルス感染症対策として流行期の感染拡大防ぐため、県の要請に応じ、一定期間時短営業に協力した飲食店に協力金を支給し、会食等による感染拡大防止を図る。 ②時短営業への協力金(県と共同実施) ③町負担分 第9弾分(R4.1.21~R4.3.6) 県負担金支払はR4度 30,000円×9店×45日×5%=607,500円 33,000円×1店×45日×5%=74,250円 37,000円×1店×45日×5%=83,250円 第10弾分(R4.3月) 30,000円×8店×15日×5%=180,000円 25,000円×2店×15日×5%=37,500円 47,000円×1店×15日×5%=35,250円 ④要請に応じる町内飲食店	R4.4	R5.3	対象店舗時短協力率100%	対象店舗への個別連絡、町情報メール(かわら版メール)、町HP掲載	R4.4	R5.3	1,017,750	第9弾(1月21日~2月10日) 協力店11店 765,000円 第10弾(3月7日~3月21日) 協力店11店 252,750円 コロナまん延防止のため、アルコールの提供禁止や時短営業又は休業要請	対象店舗時短協力率100%実施 時短・休業したことにより、コロナのまん延防止になったのかわからない。休業等しなくても、お客は減っていた。協力金が頂けて大変助かったが、経営は苦しかった。と店主は話されていました。昼間のみ営業している飲食店には協力金がなく不公平だとの声がありました。		企画課
2	単	—	公共的空間安全・安心確保事業		○	③-I-3. 感染防止策の徹底	○	①新型コロナウイルス感染症対策として、公共施設における抗菌対策、飛散防止対策等を更に拡充し、感染防止を推進し、利用者の感染拡大防止につなげる。 ②消耗品、備品購入 ③ 消毒 2,120円×15本×1.1=34,980円 抗体検査キット1,500円×200個×1.1=330,000円 発熱測定器90,900円×1器×1.1=99,990円 その他衛生用品等135,000円 計599,970円 ④坂祝町	R4.4	R5.3	公共施設におけるクラスター発生0	町HP掲載	R4.4	R5.3	456,500	抗体検査キット200個 議場用アクリルスタンド(追加2個分) 発熱測定器1台	公共施設におけるクラスター発生0 感染症流行期においても検査キット等を活用し職員からのクラスター発生を起さず窓口業務等を滞りなく実施できた。	添付写真有り	企画課
3	補	—	教育支援体制整備事業費交付金	文部科学省	○	③-I-3. 感染防止策の徹底	○	(幼稚園の感染症対策支援) ①新型コロナウイルス感染拡大対策を実施することにより、幼稚園内での感染拡大を防止し、幼児教育の学びを継続する。 ②消耗品購入 ③マスク、消毒等の衛生用品購入 計500,062円 ・ニトリル手袋 1,580円×1.1×66箱=114,708円 ・ペーパータオル 134円×216個=28,944円 ・液体石鹸業務用4L 3,500円×1.1×6個=23,100円 ・洗濯洗剤 745円×66袋=49,170円 ・大人用マスク 1,164円×160箱=186,240円 ・手指消毒 5L 5,700円×1.1×10本=62,700円 ・次亜塩素酸水20L 32,000円×1.1×1箱=35,200円 ④坂祝町立幼稚園	R4.4	R5.3	町内全幼稚園(対策実施100%)	園だよりの掲載、町HP掲載	R4.6	R5.3	519,307	除菌ウェットタオル、ニトリル手袋、大人用マスク、ハンドソープ本体・詰め替え、洗剤詰替、ペーパータオル、手指消毒	町内全幼稚園(対策実施100%) 消毒液等を整え園内の感染防止に努め、園の継続実施に繋がれた。	教育支援体制整備事業費交付金250,000円含む	こども課
4	補	—	教育支援体制整備事業費交付金	文部科学省	○	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	○	(幼稚園のICT環境整備支援) ①タブレット端末を利用し、オンライン研修や園児がふれることなく視覚的に映像を利用した活動を実施し、新型コロナウイルス感染症対策を図る。 ②備品購入 ③タブレット端末 52,200円×1.1×3台=172,260円 ただし、国庫補助123,000円を予定し、一般財源49,260円充当予定。 ④坂祝町立幼稚園	R4.4	R5.3	町立幼稚園全クラスタブレット配置(100%)	園だよりの掲載、町HP掲載	R4.7	R4.10	172,260	購入品目 タブレット端末 N=3台(付属品を含む)	町立幼稚園全クラスタブレット配置(100%) 購入した端末を利用し、特に、撮影した写真や動画を別のモニターに映し出し、園児が集まることなく視覚的に情報を得る活動ができ、感染の防止に努めることができた。	教育支援体制整備事業費交付金123,000円含む 添付写真有り	こども課

5	単	—	公共的空間安全・安心確保事業(幼稚園バス)	○	③-I-3. 感染防止策の徹底	○	①新型コロナウイルス感染症対策として、幼稚園送迎バスのシートカバーを抗菌仕様とすることで、密になる送迎時の車内での感染拡大防止に努める。 ②修繕費 ③送迎バスシートカバーを抗菌仕様へ取替 97,000円×1.1=106,700円 ④坂祝町立幼稚園	R4.4	R5.3	園バス利用におけるクラスター発生0	園だよりの掲載、町HP掲載、全戸配布チラシ	R4.7	R4.9	106,700	抗菌バスハーフカバー N=1台分	園バス利用におけるクラスター発生0 送迎用バスのシートカバーを抗菌仕様にしたことで、バス内の感染の防止に努めることができた。	添付写真有り	こども課
6	単	—	公共的空間安全・安心確保事業(子育て拠点施設)	○	③-I-3. 感染防止策の徹底	○	①新たな施設(地域子育て支援拠点事業及び親子療育通園事業)の開設にあたり、感染症対策として抗菌マット、感染拡大防止のために必要な備品や衛生用品等を購入し、利用者にとって安全・安心な施設を提供することで、コロナ禍における子育て支援事業の最大限の継続に繋げる。 ②消耗品費、備品購入、抗菌工事 ③ カラーマット(抗菌) 30,000円×2枚=60,000円 検温機器 100,000円×2台×1.1=220,000円 トイレ抗菌クリーナー取付 7,000円×5ヶ所=35,000円 消毒、紙ナプキン等衛生用品 85,000円 計400,000円 ④坂祝町	R4.4	R5.3	子育て支援施設内でのクラスター発生0	施設内掲示、町HP掲載、全戸配布チラシ	R4.10	R4.11	254,644	購入品目 カラーマット(抗菌) N=2枚 発熱測定器 N=1台 光触媒ミスト ボトルN=3本 ミスト N=10本 手指消毒 N=4本 ディスペンサー(トイレ)N=4台 ディスペンサー(玄関用)N=1台 ディスペンサーホルダーN=1台 消毒(おもちゃ用) 20L ハンドソープ N=3本	子育て支援施設内でのクラスター発生0 療育指導に使用するマットを抗菌仕様とすることで、指導時における感染の防止に努めることができた。 発熱測定器を導入し、玄関に設置することで来館者が発熱している場合にブザー等で確認ができ、感染の防止に努めることができた。 消毒液等を整え施設内の感染防止に努め、施設の継続実施に繋がられた。	添付写真有り	こども課
7	単	○	生活困窮者への必需物品供給事業	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた生活困窮者に対し生活の維持・安定を図るため、「食糧支援」を実施し経済的・心身的な支援を行う。 ②食糧支援を実施するための食糧購入に必要な資金を社会福祉協議会へ補助 ③簡易食品 130食分/世帯 130,000円 ④社会福祉協議会(町内の生活困窮相談者及びその家族)	R4.4	R5.3	社会福祉協議会が把握する生活困窮者全員に支援物品配布(配布率100%)	社協等福祉関係機関から対象者への周知チラシの配布、町HP掲載	R4.4	R5.3	130,000	配布101人(国籍内訳:日本国籍62人・外国籍39人) 把握者への配布100%実施	町社協が実施している食糧支援事業に補助金として支援した。町社協は、町からの補助金を活用して貸付を得られるまでの生活困窮者に対して食糧を提供した。また貸付が得られなかった方や貸付後も生活が窮している方への食糧支援を実施した。		福祉課
8	単	—	社会システム維持のための衛生確保事業	○	③-I-3. 感染防止策の徹底	○	①介護関連施設等の社会生活を維持するために必要な施設における感染症対策に係る経費を支援することで、感染症拡大の防止、福祉サービスの継続に繋げる。 ②重症化リスクの高い施設利用者の感染症対策に必要な経費の補助 ③【消耗品的なもの】1施設100千円を限度 14施設 ④町内の介護・障がい関連施設	R4.4	R5.3	町内介護、障がい関連施設における補助実施100%	対象施設への案内、町HP掲載、全戸配布チラシ	R4.4	R5.2	1,283,681	13施設(93%実施 1施設辞退のため)	使い捨て手袋、マスク、消毒液、その他抗菌・除菌製品などを各施設が整え感染防止に努めることが出来た。		福祉課
9	単	—	福祉会館公衆浴場再開事業	○	③-II-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	○	①外出自粛等により行えていなかった、ご長寿の方のふれあい、地域コミュニティの活性化、健康増進に繋げるため、衛生水準を向上し、整った施設として「総合福祉会館サンライフさかほぎ」の一般浴場とデイサービスセンター浴場を使用するために、一般浴場の休業の要因となっていたろ過装置を改修と、今後の継続が困難となっているデイサービスセンターの浴場のろ過装置の改修を行い、利用者の衛生環境と安全を確保したうえで事業の実施を図り、コロナ禍における孤立化や寝たきり等を防ぐ。 ②修繕料 ③一般浴槽及びデイサービスセンター循環ろ過装置修繕 3,550,000円×1.10=3,905,000円 ④坂祝町(町民、近隣市町村住民、デイサービスセンター浴場利用者)	R4.4	R5.3	総合福祉会館内浴槽2基実施	福祉施設内掲示、HP掲載、全戸配布チラシ	R4.4	R4.7	3,850,000	総合福祉会館サンライフさかほぎの一般浴槽及びデイサービスセンター循環ろ過装置修繕 全2基実施(100%実施)	外出自粛等により行えていなかった、ご長寿の方のふれあい、地域コミュニティの活性化、健康増進に繋げるため、衛生水準を向上し、整った施設となり、入浴利用者の増と、安心して入浴できる環境の整備が行えました。		福祉課
10	単	—	3密回避の選挙実施	○	③-I-3. 感染防止策の徹底	○	①実施予定の参議院選挙をはじめとして、今後行われる選挙においては3密対策を実施してできるような体制を整え、(機械導入により作業時間及び作業職員の数を減らす。)職員の感染拡大予防を行う。 ②備品等購入費、使用料及び賃借料 ③開票集計システム770,000円(税込) バーコードリーダー 27,500円(税込) 初期設定費用165,000円(税込) リースPC4台 220,000円(税込) 計1,182,500円 ④坂祝町	R4.4	R5.3	前回同一選挙の開票時間より30分短縮	町HP掲載	R4.4	R4.8	1,142,020	R4開票終了時刻0:00 R1開票終了時刻1:00 →開票作業時間1時間短縮	開票作業が格段にスムーズになり、作業人数も減らし、極力、密を回避しながら作業することができた。	参議院議員選挙委託費 799,020円含む	総務課

11	単	—	公共的空間安全・安心確保事業(研修対応)	○	③-Ⅱ-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	○	①コロナ禍でも研修が受講できる環境を整え、受講者が人と接触する機会を減らす。 ②備品購入費 ③PC購入123,000円×1.1×2台=270,600円 ④坂祝町	R4.4	R5.3	研修用PC2台購入	町HP掲載	R4.4	R4.7	270,600	研修用タブレットPC2台購入	web研修が増加したが、機器の不足により受講できないといったことがなく、積極的に研修を受けられるようになった。	添付写真有り	総務課
12	単	—	小中学校感染拡大防止のための衛生確保事業(備品購入分)	○	③-I-3. 感染防止策の徹底	○	①パーテーション設置による飛沫感染防止対策及び空気清浄機能用品による良好な空気環境の確保を行うことにより感染リスクを抑え、コロナ禍においても教育の実施を継続できる体制を整える。 ②備品購入費 ③空気清浄機能付きファンヒーター(小) 52,000円 パーテーション(小・中) 20,000円×4セット×1.1=88,000円 ④坂祝町立小中学校	R4.4	R5.3	町内全学校(対策実施校100%)	学校だより、町HP掲載	R4.7	R4.9	138,160	空気清浄機能付きファンヒーター(小) 51,700円 スクリーンパーテーション(小) スクリーンパーテーション(中)	町内全学校実施(対策実施校100%) パーテーション設置による飛沫感染防止対策及び空気清浄機能用品による良好な空気環境の確保を行うことにより感染リスクを抑え、教育の実施を継続できる体制を整えることができた。		教育課
13	単	—	小中学校感染拡大防止のための衛生確保事業(備品以外分)	○	③-I-3. 感染防止策の徹底	○	①小中学校の衛生用品を充実させ、感染防止対策を行いながら安全で安心した学校生活を送れるように感染症対策を徹底する。 ②消耗品費 ③小学校分353,831円 非接触型体温計(手持ち) 8,800円×10=88,000円 非接触型体温計(据置き)44,590円×3=133,770円 ハンドソープ本体 327円×60=19,620円 ハンドソープ詰め替え 8,247円×7=57,729円 ゴミ袋 20ℓ 94円×20=1,880円 ゴミ袋 45ℓ 1,963円×2=3,926円 トイレトーパー 6,336円×6=38,016円 アルボナス 2,178円×5=10,890円 中学校分 265,785円 アルコールアルサワー 16,374円×6=98,244円 シャボネット石鹸液 3,740円×15=56,100円 ペーパータオル 2,733円×1=2,733円 ビニール手袋(消毒作業用) 1,540円×6=9,240円 消毒用スプレーボトル 248円×5=1,240円 マスク(普通) 589円×5=2,945円 マスク(小さめ) 598円×1=598円 ビニール手袋(トイレ掃除用) 4,884円×1=4,884円 ビニール手袋(トイレ掃除用) 9,801円×1=9,801円 自動消毒ディスペンサー 8,000円×10=80,000円 ④坂祝町立小中学校	R4.4	R5.3	町内全学校(対策実施校100%)	学校だより、町HP掲載	R4.4	R5.2	530,576	小学校 非接触式体温検知カメラ 非接触式体温計 ハンドスキッシュ プラスプラスペール用20L黒 パブリックトイレトロールマスク小 中学校 アルコールディスペンサー ポリエチレン手袋 ニトリル手袋 手指の消毒液 三脚付非接触検温器 モアフィットマスクアルファ 非接触型温度計 アルサワー フローリングウエットシート ペーパータオル	町内全学校実施(対策実施校100%) 学校での感染症対策として衛生用品を購入し、校内での感染拡大防止を図ることができた。		教育課
14	単	—	新型コロナウイルス感染症対策を施した成人式事業	○	③-Ⅱ-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	○	①人生に節目として実施する成人式において、恒例のヘリコプターによる郷土記念飛行実施にあたり、密集を回避するためのチャーター機を増加し、フライト数を増便させて実施することで、感染拡大に配慮した行事実施を行う。 ②使用料及び賃借料 ③(通常)8人定員で10フライト 飛行料 153,000円×10=1,530,000円 (密対策)6人定員で9フライト+3人定員で9フライト 飛行料 153,000円×9=1,377,000円(6人定員) 飛行料 95,000円×9= 855,000円(3人定員) 1機体増加による手配料 830,000円 合計 3,062,000円 3,062,000円-1,530,000円=1,532,000円の増加 ④町成人式に参加する新成人	R4.4	R5.3	成人式フライト搭乗者によるクラスター発生0	町広報、町HP掲載	-	-	-	密回避のためのフライト数増便をやめたため実績なし。		教育課	
15	単	—	3密回避のための修学旅行・校外研修補助	○	③-Ⅱ-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	○	①新型コロナウイルス感染症に対する対策を講じつつ、修学旅行や研修を実施し、子どもたちの体験や学びの機会を保障する。 ②3密回避のためのバス増台分使用料及び賃借料 ③中学校修学旅行バス増台費 200,000円×3日=600,000円 中学校海研修バス増台費 200,000円×2日=400,000円 計1,000,000円 ④坂祝町立中学校	R4.4	R5.3	バス搭乗によるクラスター発生0	学校だより、町HP掲載、全戸配布チラシ	R4.5	R4.7	872,630	3密回避のためのバス1台増便 小学校(11月) 事業中止(修学旅行時の情勢からバス増台不要と判断) 中学校(6月~7月) 修学旅行バス増台費 海研修バス増台費	バス搭乗によるクラスター発生0 バス増台し3密を回避することで、感染対策を講じつつ、安心して修学旅行や研修を実施することができた。		教育課

16	単	—	遠隔・オンライン学習の環境整備	○	③-Ⅱ-1. 安全・安心を確保した社会経済活動の再開	○	<p>①新型コロナウイルス感染症の流行期においても切れ目のない学習機会を確保するため、オンライン学習に必要なソフトウェアの導入や追加タブレット等の備品購入を行い、学習の充実を図る。</p> <p>②PC環境整備のための需用費、ソフトウェア等使用料</p> <p>③小学1年タブレットカバー(89人分) 62,362円 すぐーる利用料 33,000円×12ヵ月=396,000円 Zoom年間ライセンス料(小中) 49,500円×2ライセンス=99,000円 AIDリル年間利用料(小中) 979,000円 電子書籍(小中) 28,800円×2校=57,600円 電子黒板(小) 620,000円×14台=8,680,000円 電子黒板(小) 605,000円×2台=1,210,000円 電子黒板(中) 620,000円×5台=3,100,000円 追加タブレット購入等 PC100,000円×30台×1.1=3,300,000円 計17,883,962円</p> <p>④坂祝町立小中学校</p>	R4.4	R5.3	町内全学校(対策実施校100%)	学校だより、町HP掲載、全戸配布チラシ	R4.4	R5.3	17,415,187	<p>小学1年タブレットカバー(89人分) すぐーる利用料12ヵ月 Zoom年間ライセンス料(小中) AIDリル年間利用料(小中) 電子書籍(小中) 電子黒板(小)16台 電子黒板(小)2台(追加購入分) 電子黒板(中)6台 追加タブレット購入30台(小)</p>	<p>町内全学校実施(対策実施校100%)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の流行期においても切れ目のない学習機会を確保するため、オンライン学習に必要なソフトウェアの導入や追加タブレット等の備品購入を行い、学習環境の充実を図ることができた。</p>	教育課
17	単	—	感染症対策を徹底した学校給食の実施	○	③-I-3. 感染防止策の徹底	○	<p>①町立小中学校及び幼稚園の給食の実施にあたり、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した、安心安全な給食提供を継続して実施する。</p> <p>②消毒器等取替設置工事</p> <p>③給食センター自動手指消毒器取替工事 揚物コーナー自動手指消毒器・水切り作業台設置工事 731,200円×1.10= 804,320円 作業前室及び消毒室自動手指消毒器取替・増設工事 1,830,000円×1.10= 2,013,000円 和え物室前等自動手指消毒器取替工事 401,200円×4台×1.10=1,765,280円 計4,582,600円</p> <p>④坂祝町</p>	R4.4	R5.3	給食センター起因のクラスター発生0	町HP掲載	R4.7	R4.8	4,341,920	<p>給食センター自動手指消毒器取替工事 揚物コーナー自動手指消毒器・水切り作業台設置工事 作業前室及び消毒室自動手指消毒器取替・増設工事 和え物室前等自動手指消毒器取替工事</p>	<p>給食センター起因のクラスター発生0</p>	教育課
18	単	—	坂祝町事業者支援特別給付金第2弾	○	③-I-4. 事業者への支援	○	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響により売上が20%以上減少し利益が減少した町内事業主に対して、給付金を支払うことで、事業継続の支援を行う。</p> <p>②関係補助金を商工会に委託</p> <p>③売上500万円以下の事業者 商工会員50,000円×10件=500,000円 非会員30,000円×5件=150,000円 売上501~5,000万円以下の事業者 商工会員70,000円×40件=2,800,000円 非会員50,000円×10件=500,000円 売上5,001万円以上の事業者 商工会員100,000円×20件=2,000,000円 非会員70,000円×5件=350,000円 委託基本+事務経費等 713,560円 計7,013,560円</p> <p>④町内中小企業・個人事業主</p>	R4.4	R5.3	売上が規定分以上減少し支援が必要な事業者への支援100%	全戸配布チラシ、商工会案内、HP掲載	R4.4	R5.3	2,996,071	<p>39事業所に給付 町内224事業所中利用率17%</p>	<p>売上20%減少の基準が、ハードルが高すぎず支援に繋がりがよく良かった。給付額もまとまった額で経営の支援に繋がって良かった。との声をいただいている。</p>	企画課
19	単	—	町内事業者の販促チラシに対する補助金第2弾	○	③-I-4. 事業者への支援	○	<p>①地域の中小企業・個人事業主等に対し、販促チラシなどの経費の一部を補助することで、新型コロナウイルス感染症の影響で低迷する事業継続の支援を行う。</p> <p>②関係補助金を商工会に委託</p> <p>③補助見込額 上限7万円/事業所 印刷経費+折り込み手数料の実費 補助見込額 70,000円×35件=2,450,000円 50,000円×15件=750,000円 委託基本+事務経費等 430,000円 計3,630,000円</p> <p>④町内中小企業・個人事業主</p>	R4.4	R5.3	補助希望の事業者への補助100%実施	全戸配布チラシ、商工会案内、HP掲載	R4.4	R5.3	2,061,925	<p>28事業所に給付 町内224事業所中利用率13%</p>	<p>広告を出す事業に前向きな人への応援の形で実施でき、事業者への後押しに繋がりが良かった。</p>	企画課

20	単	○	学生応援給付金交付事業	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	①18歳以上の学生を持つ家庭の世帯主に対し給付金を支給することで、物価高騰等により生活費の圧迫を受ける中で、下宿や自動車通学の費用も高騰し保護者への負担が増加しているため、教育費の支援を行い、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている学業の継続を支える。(ただし、令和3年度に子育て世帯臨時特別支援事業の給付対象となった学生は除く。) ②補助金 ③補助金 50,000円×250人=12,500,000円 給付事務経費 時間外手当 2,500円×3時間×30日=225,000円 事務消耗品20,000円 郵送料84円×250通=21,000円 合計12,766,000円 ④18歳以上の学生をもつ町内在住の保護者	R4.4	R5.3	支援が必要な保護者への補助100%実施	町HP掲載、全戸配布チラシ	R4.4	R4.10	5,850,588	117名給付	大学生を扶養する保護者等の生活負担を助けることができた。(対象者が把握できないため補助率は算出不能。)	教育課
21	単	○	町立学校・園における給食支援	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	①町立小中学校及び幼稚園の給食の実施にあたり、物価等高騰により給食の材料費も高騰しているが、保護者の経済的な負担軽減を図るため、令和3年度分の給食費の値上げを行わず、これまでと同程度の給食内容の維持に係る費用を減免する。 ②給食賄材料費に充当 ③14.71円(予測)／円×850食×200日=2,500,000円 ④坂祝町立幼稚園・小中学校の保護者	R4.8	R5.3	町立幼小中学校在学(園)中の保護者への支援100%実施	町HP掲載、学校(園)だより掲載、全戸配布チラシ	R4.4	R5.2	1,929,892	賄材料費分 1,685,985円 38,069,943円(R4)- 36,383,958円(R3)= 1,685,985円 食用油分 243,907円 581,975円(R4)-338,068円 (R3)=243,907円 計 1,929,892円	町立幼小中学校在学(園)中の保護者への支援100%実施 町立幼小中学校在学(園)中の保護者に新たな負担をかけることなく、これまでと同様の給食を提供することができた。	教育課

24	単	○	施設園芸燃油高騰緊急対策支援事業	○	④-Ⅱ. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	○	①コロナ禍に加え、燃油価格高騰により影響を受ける施設園芸を営む農業者に対し、加温用燃油購入費の一部を補助することで農業経営の安定と継続を図る。 ②補助金 ③R4.4.1～R5.2.28の間に購入した加温用燃油(重油・灯油) 1ℓあたり15円(100円未満切り捨て 上限30万円)を補助。 ・施設園芸農業者(花き、トマト等) 12農業者 ・年間使用量 約15,000ℓ/者 @15×15,000ℓ/者×12者=2,700,000円 ④加温用燃油を用いて施設園芸を営む農業者(個人、法人)	R4.11	R5.3	施設園芸農業者で燃料価格高騰の影響を受ける全農業者(100%)実施	町HP掲載、該当農業者への個別案内	R4.4.1	R5.3.31	1,050,900	施設園芸農家:8件 重油/灯油:70,060L 対象者全員に案内し、利用率73%	新型コロナウイルス感染症流行の長期化に加え、原油価格の高騰により施設園芸農業に必要な燃油経費が増大したことで、経営の継続が懸念される施設園芸農家等に対して補助を行うことができ、経営の安定と継続を図ることができた。	産業建設課
25	単	○	医療・介護・保育施設等に対する物価高騰対策支援事業	○	④-Ⅰ. 原油価格高騰対策	○	①コロナ禍に加え、施設の維持・運営する上で必要となる原油価格等高騰の影響を経営努力により事業継続している事業者等に対し、その負担の一助として支援金を交付する。 高騰分の利用者負担等への転嫁を最小限に抑えたとともに、住民生活に密接に関係している事業の継続が図られ、コロナ禍における福祉・健康の安定が確保する。 ②補助金 ③支援交付金 1事業所につき 200,000円 送迎・往診等車両 1台につき 20,000円 医科・歯科・薬局 6事業所 福祉サービス施設 16事業所 保育所等 3事業所 合計 25事業所 往診・送迎・訪問等使用車両 概算 200台分 200,000円×25事業所=5,000,000円 20,000円×200台分=4,000,000円 合計9,000,000円 ④町内で開設されている医院・薬局、介護施設・障害福祉サービス関係事業所、保育所等	R4.11	R5.3	町内で開設されている医院・薬局、介護施設・障害福祉サービス関係事業所、保育所等で原油価格等高騰の影響を受ける全事業者(100%)実施	町HP掲載、該当事業者への個別案内	R4.12	R5.1	5,880,000	1事業所につき200,000円×24事業所(内訳:医院・歯科・薬局 6事業所、介護施設・障害福祉サービス関係事業所 17事業所、保育園等 2事業所)=4,800,000円 送迎・往診等車両 1台につき 20,000円×54車両=1,080,000円	対象事業所96%実施 原油価格高騰の影響を受ける医療及び社会福祉施設等の事業継続を支援し、安定的な福祉サービスの提供を図るため、坂祝町社会福祉施設等原油価格高騰対策支援金を交付した。	福祉課
26	単	○	コンビニ交付手数料の減額実施	○	④-Ⅱ. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	○	①エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者に対し、マイナンバーカードを利用してコンビニ交付で各種証明書の発行をした際の手数料を減額し、新型コロナウイルス感染症拡大や物価高騰等により落ち込んでいる消費を下支えする。 ②手数料の減額補填 ③年間発行見込840件×減額分100円=84,000円 ④マイナンバーカードを取得している町民	R4.4	R5.3	コンビニ交付利用率20%	町HP掲載、町広報紙	R4.4	R5.3	151,300	1,513件 コンビニ交付率20.34%	コンビニ交付で各種証明書の発行をした際の手数料を減額し、新型コロナウイルス感染症拡大や物価高騰等により落ち込んでいる消費を下支えすることができた。	窓口税務課
27	単	○	町内事業者への電気料金及び燃料費高騰対策補助事業	○	④-Ⅱ. エネルギー・原材料・食料等安定供給対策	○	①電気料金及び燃料費の価格高騰により企業経営を圧迫されている事業者に対し、助成金を給付することにより新型コロナウイルス感染症拡大や物価高騰等により疲弊した企業の健全化を促進する。 ②関係補助金を商工会に委託 ③補助見込額 上限10万円/事業所 電気料金及び燃料費の前年の同月比較を行い上昇分を補助する。 補助見込額 100,000円×224事業所=22,400,000円 委託基本+事務経費等 1,764,000円 計24,164,000円 ④町内中小企業・個人事業主	R4.11	R5.3	町内で事業所で原油価格等高騰の影響を受ける全事業者(100%)実施	町HP掲載、商工会からの案内	R4.11	R5.3	7,694,889	86事業所に給付 町内224事業所中利用率38%	価格高騰のタイムリーな時期に補助が実施され、大変助かったが、実際に高騰している差額分のみ補助であったため、事業主からは高騰している差額分以上に上乗せした支援を求める声が多かった。	企画課
29	単	○	岐阜県子育て世帯負担軽減給付金の継ぎ足し実施事業	○	④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	①エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた子育て世帯に対し、県が実施した給付金事業の支給対象日以降に生まれた子どもや新たに県外から転入してきた子ども分について、町事業として追加実施することで、子育て世帯の生活を支援する。 ②給付金、案内送付 ③郵送料 84円×40通=3,360円 給付金 15,000円×20世帯=300,000円 ④県事業基準日対象外の子どもを有する世帯主	R4.11	R5.3	対象者100%実施	町HP掲載、対象者への個別案内	R4.11	R5.3	317,100	・給付金(21件) 315,000円 ・郵送料2,100円	対象者100%実施 県事業対象外の方に案内し、給付金を支給することができた。	こども課

30	単	○	妊娠出産子育て支援交付金 地方負担分	○	④-IV. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	①エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた子育て世帯に対し、妊娠期及び出産時期にかかるかかる経費を支援することで、子育て世帯の生活を支援する。 ②給付金及び事務経費 ③扶助費 @100,000円×60人=6,000,000円 @50,000円×40人=2,000,000円 役務費 @84円×60人×2回=10,080円 @84円×40人=3,360円 需用費 @3,000円 人件費 報酬1,507円×6時間×2日=18,084円 費用弁償200円×2日=400円 合計 8,034,924円に対し国2/3補助5,356,000円、県1/6補助1,339,000円のため、町負担分1/6相当1,339,924円に充当する。 ④対象外の子どもを有する保護者	R5.1	R5.3	対象者100%実施	町HP掲載、対象者への個別案内	R5.1	R5.3	6,926,974	出産(1月までに出産) 10万円×39人+15万円(多胎)×1人=4,050,000円 妊娠+出産(2月以降) 5万円×54人+5万円×3人=2,850,000円	対象者100%実施 出産を控えた世帯や出産された世帯の生活支援に繋がりを、喜ばれた。	国負担分 2/3: 4,617,000円、 県負担分 1/6: 1,154,000円 含む	福祉課
31	単	○	行政のICT促進事業	○	⑤-IV-1. ウイズコロナ下での感染症対応の強化	○	①新型コロナウイルス感染症対策として、職員のリモートワーク用のPC機器を増やし、感染症流行期において業務の滞りを少なくするとともに、これまで対面で行ってきた相談業務等においてもリモートを活用して実施できるようにすることで、職員及び来庁者の感染拡大を予防するとともに、マイナンバーカードへの保険証紐づけ支援等において、窓口用タブレットを増加することで、スムーズな手続きに繋げ、窓口滞在時間を短くし、利用者の感染拡大防止につなげる。また、感染症対策を中心とした各種お知らせを窓口等で随時PRできるよう、デジタルサイネージを導入する。これらの導入により、職員の事務軽減にもつなげ、行政のICT化を促進する。 ②備品購入 ③PC等購入(保守、カバー等込み) タブレット 5台 133,300円×2台×1.1=293,260円 101,800円×2台×1.1=223,960円 105,000円×1台×1.1=115,500円 テレワーク用PC 3台 160,000円×3台×1.1=528,000円 デジタルサイネージ2台 110,000円×2台×1.1=242,000円 ④坂祝町	R4.4	R5.3	庁舎起因のクラスター発生0	町HP掲載	R5.1	R5.3	1,402,720	窓口対応タブレット 5台 職員テレワーク用PC 3台 デジタルサイネージ2台(保健センター、子育て支援拠点施設配備)	庁舎起因のクラスター発生0 マイナンバーカードの交付やポイント申請のための来庁者の増加に対応したタブレットを増加させたことで、窓口での行列は殆どなく、待ち時間の発生が短く抑えられた。 また、職員や家族の感染の際にもテレワークを導入したことで、業務の滞りが減り、復職後の負担軽減に繋がった。 デジタルサイネージを増やすことで、来朝者の多い窓口や滞在時間の長い保健センターや子育て支援施設で効果的に感染症対策の啓発や事業案内が実施できた。	添付写真有り	総務課
32	補	○	介護保険事業費補助金 厚生労働省	○	⑤-IV-1. ウイズコロナ下での感染症対応の強化	○	(介護報酬改定等に伴うシステム改修事業(市町村実施分(特定個人情報データ標準レイアウト改定版分)) ①介護保険に必要な介護報酬改定に伴い、国が示した標準レイアウトにシステム改修することで、コロナ禍における行政のICT化を促進する。 ②システム改修委託料 ③システム改修委託業務 一式913,000円 委託期間 R4.6.1~R4.6.30 ただし、介護保険事業費補助金608,000円を予定し、一般財源305,000円充当予定。 ④坂祝町	R4.4	R5.3	庁舎起因のクラスター発生0	町HP掲載	R4.6	R4.9	913,000	特定個人データを認識するシステムが国の統一した標準レイアウトにシフトしたためシステム改修を行った。	コロナにより介護職員の処遇改善された情報を、国の統一した標準レイアウトのシステム(社会保障・税番号制度のデータ)にすることで、早く認識することが出来るようになった。	令和4年度(令和3年度からの繰越分)介護報酬改定等に伴うシステム改修事業に係る介護保険事業費補助金608,000円を含む	福祉課